

三重県伊賀市大滝



さくらねこ無料不妊手術事業

2014年10月27日～28日(手術実施日)

申請者:伊賀保健所



公益財団法人

どうぶつ基金

www.doubutukikin.or.jp

どうぶつ基金

検索

659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7 0797-57-1215 info@doubutukikin.or.jp

準備から実施への流れ

10月27日(月)

11:00	現場集合
13:00	手術開始
17:00	手術・片づけ終了

10月28日(火)

8:30	朝礼
9:00	手術開始
12:00	昼食
13:00	手術再開
16:00	手術終了
17:00	撤収完了・終礼

10月29日(水)

	放猫
--	----



手術会場 : 三重県伊賀市大滝公民館

猫の保管 : 伊賀上野農協大滝農産物集出荷施設

捕獲器

捕獲器所有者	使用台数
どうぶつ基金	31 台
公益財団法人三重県動物愛護管理センター	11 台
伊賀保健所管内動物愛護ボランティア3団体	10 台
伊賀市大滝区	2 台
合計	54 台

協働体制

【公益財団法人どうぶつ基金】

佐上邦久理事長・佐上悦子・小池英梨子

【山口獣医科病院】

山口武雄獣医 日下部尚子獣医

【行政職員】

三重県健康福祉部
三重県津保健所
三重県鈴鹿市保健所
名張市役所生活環境部
三重県伊賀保健所
三重県動物愛護管理センター
三重県伊賀市役所
三重県職員(動物無関係部署の為ボランティア参加)
名張市議会委員つねとしともこ氏(視察)

【獣医師会】

鴻之台動物病院 辻先生(三重県獣医師会伊賀支部支部長)

【自治会】

現自治会長・前自治会長

【ボランティア】

ねこのしっぽ
ひだまりにゃんこ

【情報誌】

YOU



述べ53名(県職員、ボランティアを含む)の参加。

【捕獲作業日程及び人員】

①平成26年10月25日(土)(伊賀市大滝区)

県職員1名

②平成26年10月26日(日)述べ14名

ア 伊賀市旭ヶ丘町

県職員3名、地元自治会等4名

イ 伊賀市大滝区

県職員1名、地元自治会4名

③平成26年10月27日(月)述べ13名

ア 伊賀市旭ヶ丘町

県職員3名、地元自治会等2名

三重県動物愛護管理センター1名

イ 伊賀市大滝区

県職員4名、伊賀市職員2名、地元自治会4名

三重県動物愛護管理センター1名

④平成26年10月28日(火)述べ13名

ア 伊賀市旭ヶ丘町

県職員1名、地元自治会等2名

三重県動物愛護管理センター1名

イ 伊賀市大滝区

県職員4名、伊賀市職員2名、地元自治会1名

三重県動物愛護管理センター1名

ウ その他周辺地区

伊賀市保健所管内動物愛護ボランティア2名

【猫運搬車】

三重県伊賀保健所公用車(軽貨物自動車)

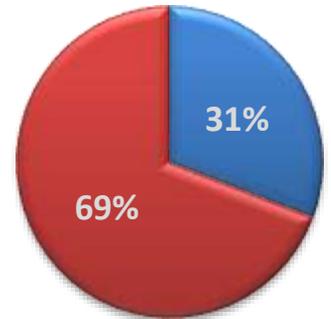
伊賀市大滝区の住民が所有する軽貨物自動車



手術集計

	10/27	10/28	合計
オス	8	12	20
メス	22	23	45
合計	30	35	65

手術頭数割合



■オス ■メス

* 手術頭数のうち、オスの子猫2匹譲渡。

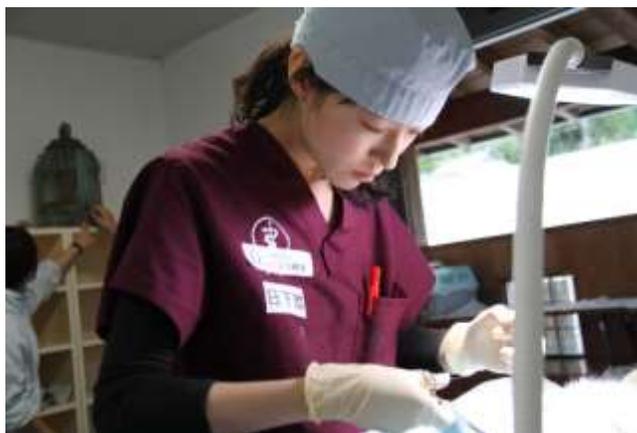
* 離乳前子猫7匹は地元ボランティア「ねこのしっぽ」が保護。



執刀医



どうぶつ基金顧問
山口獣医科病院院長
山口武雄獣医師



山口獣医科病院
日下部尚子獣医師



ボランティア参加
三重県獣医視会名張支部支部長
鴻之台動物病院
辻勝彦獣医師

手術会場

大滝ふだば館



朝の朝礼の様子



大滝の様子



手術会場大滝ふだば館

猫保管場

伊賀上野農協大滝農産物集出荷施設



猫保管場所の外観



捕獲器に入った猫。新聞紙を被せ落ち着かせている

行政職員との協働



- 耳先カット
- 去勢手術
- レボリューション
- 個体の健康管理
- ケージ洗浄
- 毛刈り
- 捕獲
- 猫運搬
- 猫捕獲

【協働部署】

三重県健康福祉部

三重県津保健所

三重県鈴鹿市保健所

名張市役所生活環境部

三重県伊賀保健所

三重県動物愛護管理センター

三重県伊賀市役所

三重県職員(ボランティア)



最終日の15時まで続いた捕獲



捕獲ができなかった猫は
行政職員・どうぶつ基金・獣医
師・町民で協力し、捕獲を行っ
た。



広報紙への取り上げから動物愛護の広まり

U

2014年11月22日

芸達者な「チロ」

立ち寄った大阪のベッ
トショップでチロと目
では優等生。

同伴の旅行、病院など
についているけれどチロは
友だちだと思っている

芭蕉翁生誕地の同市
内を歩きながら俳句を
詠む企画。午前10時か
ら正午までの間に、同
市上野丸之内のハイト
ピア伊賀5階多目的研

皆さん、こんにちは
は。前回のYOUで読
者の皆さんにお願いま
した「赤ちゃん子猫に粉
ミルクを」「不要品を」
は、読者の皆さんの善
意で、粉ミルクや不要
品になった大猫さんの支
援物資が届けられたん
だ。動物の保護活動す
るボランティアの人た
ち、大喜びだったよ。

赤ちゃん猫の粉ミ
ルクの寄付を呼び掛け
た動物愛護支援倶楽
部「ねこのしっぽ」代
表の本本美恵子さんの
お家には、6人から14
匹が届けられたニャ
ン。インターネット通
販で注文して宅配便で
届けてもらったのが2
件(10匹)もあったん
だ。この他、不要
品になったキャリーケ
イ、スやゲーシも頂いた
だ。水本さんは「たく
さんの方が協力して
下さって、心から感謝
します。子猫たちはす



▲にぎわった犬猫さんの譲渡会の様子



粉ミルクや不要品 皆さんに感謝 譲渡会会場へ届く

くすくす言っていて、2
か月後には里子に出せ

てくれて、家庭で不要

品は大勢の人たちが来
てくれて、家庭で不要

品は大勢の人たちが来
てくれて、家庭で不要

ると思います」と話し
ていたよ。楽しみだね。
また、11月9日に名
張市役所前の市民広場
で開かれた「とれた
て」なほり2014
の犬猫譲渡会会場に
は、大勢の人たちが来
てくれて、家庭で不要

品は大勢の人たちが来
てくれて、家庭で不要

品は大勢の人たちが来
てくれて、家庭で不要

【譲渡会大盛況】

地元情報誌「YOU」
に記事が掲載され、
11月9日に開催され
た「とれたて！なほ
り2014」の譲渡会
スペースには大勢の
人が訪れた。飼い主
のいない猫に対する
取り組みを行政とボ
ランティアが行って
いることを市民が知
った反響の大きさと
捉えることができる。

地元情報誌との協
働によって広報した
ことにより、一つの
村で行われた一斉
TNRを、広く市民に
動物愛護精神を広
げるきっかけとす
ることができた。

伊賀俳句大会

11月22日

三重県は11月22日
(土)、芭蕉翁生誕370
年を記念する「伊賀俳
句大会」を伊賀市内で
開く。

芭蕉翁生誕地の同市
内を歩きながら俳句を
詠む企画。午前10時か
ら正午までの間に、同
市上野丸之内のハイト
ピア伊賀5階多目的研

伊賀・名張の発展に

名張駅西口から徒歩1分の便利な勤務地です



三重県伊賀市大滝

主催：公益財団法人どうぶつ基金

共催：三重県伊賀保健所

【協働部署】

三重県健康福祉部・三重県津保健所

三重県鈴鹿市保健所・三重県伊賀保健所

三重県動物愛護管理センター

三重県伊賀市役所・三重県職員(ボランティア)

名張市役所生活環境部

【協力】

伊賀タウン情報誌YOU

ねこのしっぽ

ひだまりにゃんこ